

Zoom Rooms 社会学部

社会学部のだれもが参加できる情報交換の場所

第1回 2020年7月3日 12:00～13:00

1) 社会学部学生アンケートの結果は？

気になること： Zoomでの顔出し、スレッドでの質問通信の接続状況、課題の提出期間など

2) どんなレポートを書けばいいの？

- ・やるべきことをやってあるレポート
- ・理解していることがわかるレポート
- ・授業内容を正しく要約できているレポート
- ・自分の意見を述べているレポート

学生

- ・どうやって成績を評価するのかわかりづらい
- ・スレッドで質問すると名前が出るのがイヤ

第2回 2020年7月10日 12:00~13:00

1) 「対面授業が始まったとしたら」

教員

緊張しそう、画面上とのギャップ、体力面（もつのか？）、ソーシャルディスタンス、機材、グループワークができる

学生

理解が進む、うれしい、ちょっと心配

2) 「対面授業が始まらなかったとしたら」 = 「秋もオンラインだったら」

教員

慣れてきた一方これでよいのかも、演習は対面でしたい、オンラインでのグループワークはハードルが高い

学生

半年で精いっぱい（もう無理）、一部でも対面にしてほしい！ サークルの知り合いに会いたい！

第3回 2020年7月17日 12:00～13:00

「オンライン授業はこうすればもっとよくなる」アイデア集

オンラインだからできることもある。一人一人がしっかり書くとか。

パワポの資料にある先生の表情や身ぶり手ぶりは重要な情報源。

誰も顔出し発言していないのに一人だけ何かするのは難しい。

オンラインに向く授業とそうでない授業がある。

1年生に向けた情報発信がとても大切。

「もっとこうしてほしい」

学生

- ・ 質問をzoomで自由に受付けてほしい
- ・ 毎回レポート提出はやめてほしい
- ・ せめて1度くらい先生の顔を見たい
- ・ 大学について知る機会がほしい

第4回 2020年7月24日 12:00~13:00

「秋学期に向けて」

秋学期に向けて私たちに何ができるか、考えよう。

教員

- ・ 学生と向き合って信頼関係をつくっていききたい。
- ・ zoomでの意見交換や動機づけが重要になる。
- ・ 世の中の変化とともに変わっていけるか。

学生

- ・ 春でオンラインに慣れたのは確か。
- ・ 語学の授業はオンラインでは限界がある。
- ・ 資格講座のモチベーション維持が難しい。

「やる気が出ないときの過ごし方」 (参考：第2回のテーマ)

音楽を聴く 歌を歌う

カフェ風ジャズで雰囲気を作る

やるべきことだけする ちょっと寝る

集中する時間を決める (30分とか1時間)

やりたくない課題の前にやる気のある課題をする

好きな事をする デザートを手作りする 散歩する